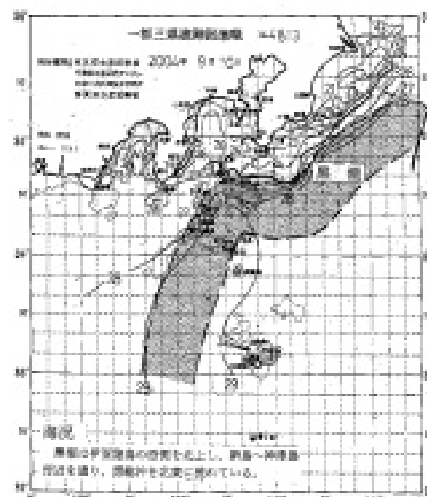


概況(図1, 表1)

9月9~11日に千葉丸(317ト)で沿岸定線観測を行った。黒潮流路は遠州灘沖 31°N 付近まで離岸した後、神津島を通過し、房総沖を北東へ流れた。離岸距離は「平年並」であった。

7・8月の水温は「平年並」~「やや高め」で推移していたが、今月は「低め」~「平年並」と降温した。



水温(表2, 図2・3・5)

海面では 21 ~ 28 , 100m 深では 11 ~ 21 , 200m 深では 11 ~ 18 であった。外房と銚子・九十九里海域は「低め」~「平年並」であった。平年偏差は両海域ともに負の偏差で、特に両海域ともに 50m 深の水温が低く、海面では、沿岸域の観測点(大陸棚上)で負偏差が顕著であった。

塩分(図4・5)

海面では 33.7 ~ 34.4 で野島崎南東方と犬吠崎南東方沿岸域で 34 以下であった。100m 深では 34.4 ~ 34.8, 200m 深では 34.3 ~ 34.8 であった。先月より海面では 0.1 ~ 0.3 低くなった。

表1 房総沖の黒潮離岸距離(2004年9月)

基点・方向	距離(マイル)	階級
野島崎 南東	35	平年並
太東岬 南東	40	-
犬吠崎 南東	(45)	平年並

\*(数字)は海洋速報(海上保安庁海洋情報部)より

表2 水温の評価(2004年9月)

水深(m)	外房海域			銚子・九十九里海域		
	水温	平年偏差	評価	水温	平年偏差	評価
0	23.9	-1.3	低め	23.9	-0.7	平年並
50	16.72	-3.69	低め	17.54	-3.00	低め
100	16.35	-0.27	平年並	15.13	-1.33	平年並
200	14.03	1.65	平年並	11.75	-0.88	平年並

\*水温は各海域の評価点の平均値

流況(図1・2)

2ノット以上の流れは、20~50マイル沖で観測され、野島崎 20マイル付近では4ノット以上の流れが観測された。流向は概ね北東であったが、沿岸域では南西であった。

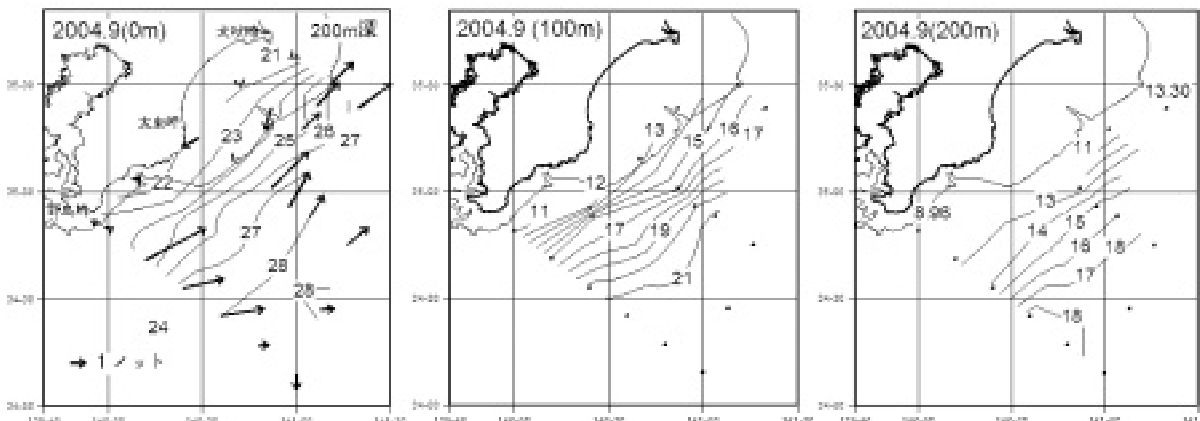


図2 水温と流向流速(5m深)の水平分布

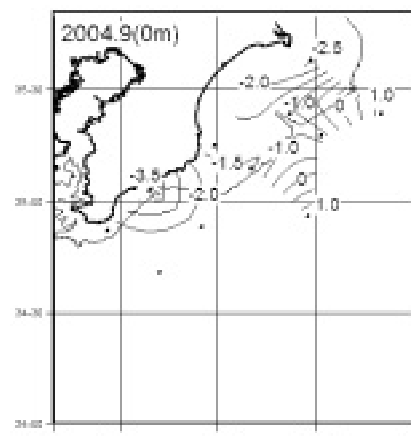


図3 水温の平年偏差

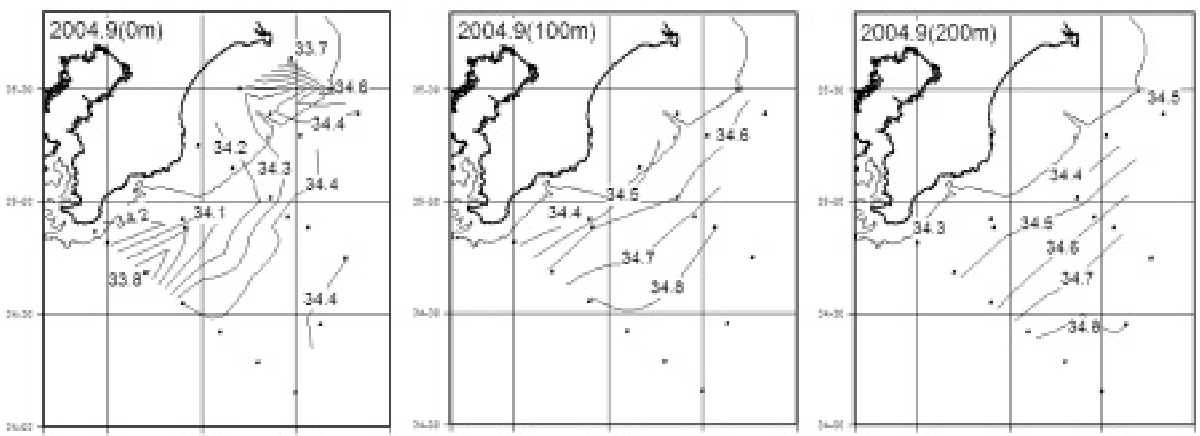


図4 塩分の水平分布

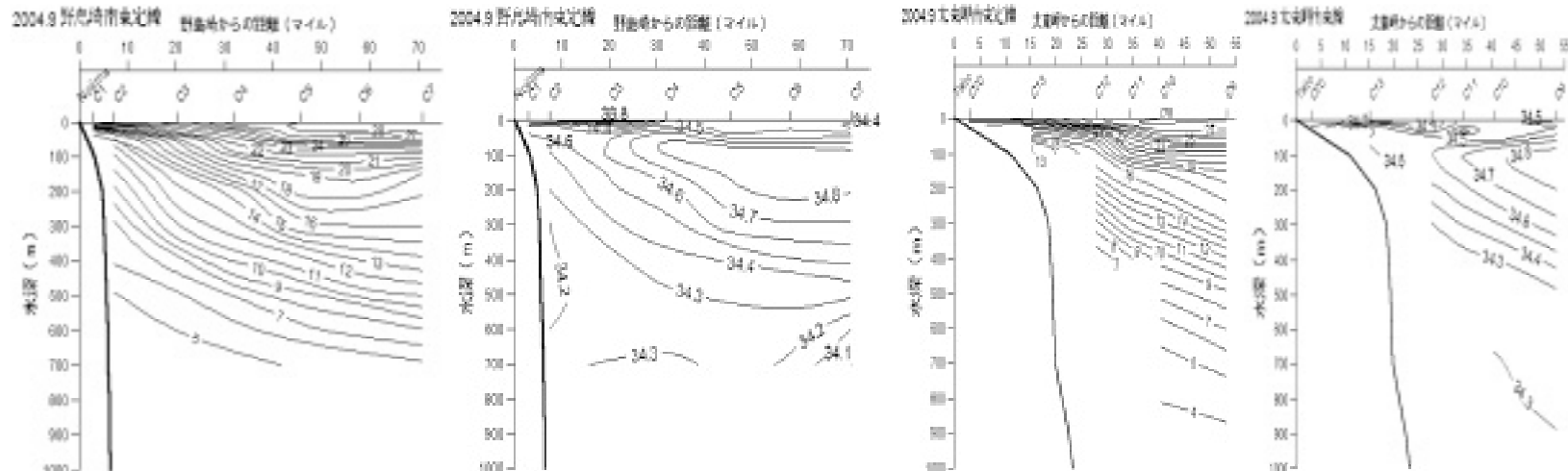


図5 水温と塩分の鉛直分布